

静岡県浜松市

## 女性が活躍するものづくり現場 社員が主体的に考える環境づくりを構築

精密板金加工に複雑な切断が可能なパイプレーザー加工や超微細板金加工などの新技術を加えた改善提案型の融合加工技術が強み。顧客の加工課題を解消するために共同開発に参画し、合理化工法を提案する。新規顧客開拓と最新情報の収集のため、国内外の展示会にも積極的に出展。女性が多く活躍する同社では、人手不足の問題は起こっていない。

●所在地 静岡県浜松市浜北区新原5940

●設立 1971年

●電話/FAX 053-582-2137/053-582-2120

●資本金 7,000万円

●URL <http://www.onox.jp>

●従業員数 123人

●代表者 代表取締役社長 青嶋 亮治



### ものづくりの現場において、女性が活躍できる環境を構築

普通科高校の人材を積極的に採用しており、女性の応募も多い。全社員の54.4%が女性社員であり、「明るく」「キレイに」「笑いながら」仕事ができる環境構築に努めている。重たいものを運ぶ際には男女問わず必ず2人以上で運ばせるなど、男性には力があるという固定概念を払拭。男女の能力に依存しない作業の標準化を促進して、分け隔てなく仕事を与える社内風土を醸成している。また、定年後の再雇用にも積極的に取組んでおり、豊かな経験に裏打ちされた高品質な労働力が同社にとって貴重な戦力となっている。



機械操作をする女性社員達

### 産休・育休の取得促進とワークライフバランスの充実

常に80%程度の仕事量に保つことで、試作品の製作など、社員が自己研鑽するための時間を確保する。18歳から39歳の女性が約40名在籍する同社では産休・育休の取得を促進しており、近年結婚した女性社員11名のうち5名が産休を取得した。結婚・出産を控えている女性社員に対して事前に産休・育休中の見込収入を提示して家計収入の目途を持たせるなど、家庭の事情により退職する社員を減らす取組がなされている。



新卒入社15年目2度の産休取得後復帰

### 技術的課題に対し、社員一人ひとりが主体的に考える環境づくり

同社には部長・課長など管理職が存在しない。仕事は社長から各加工グループに大きな方向性のみが伝えられる。社員が主体的に考えて作業に従事することで加工設備や素材特性に対する理解が深まり、新規受注における応用技術の活用や納期の短縮に繋がっている。新人社員には専属の教育担当者をつけるなど研修を充実。理系知識の乏しい人材であっても、同社の精密板金加工技術を身につける環境が整備されている。



新人と教育担当者